

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 肺非結核性抗酸菌症に対する外科治療後の再燃因子の検討

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 土田浩之 (呼吸器外科・医師)

[研究の概要]

■ 目的・方法 (研究期間も含む)

研究期間：実施承認後～2021年5月末日

目的：肺非結核性抗酸菌症（肺NTM症）に対する外科治療後の再燃因子に関する報告は少なく、明確な再燃因子の同定はされていない。今回1990年1月から2020年1月までの間に当院で外科治療が施行された肺NTM症における再燃因子について検討を行う。

方法：単施設・後ろ向き観察研究

■ 対象となる患者さん

1990年1月～2020年1月までに当院で肺NTM症に対し手術加療を受けた患者さん

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、菌種、術前排菌の有無、病型、手術適応（排菌持続、画像増悪、病変限局、化学療法施行不可）、術前喀血の有無、術後残存病変の有無、術前・後化学療法期間、血液所見（アルブミン値、好中球数、リンパ球数、コレステロール値）、治療（術式、切除検体の組織培養）、治療成績・再燃の有無等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

呼吸器外科 土田浩之

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971